

オンライン授業実施ポリシー

令和3年5月12日 学務委員会承認

農学部および生物資源環境科学府では、学習効果の最大化の観点から、授業科目ごとに実施形態を決定する。すなわち、十分な学習効果を得るために対面での実施を要する授業科目については、原則として対面で実施し、オンラインでの実施でより高い学習効果が見込まれる授業科目については、一部または全てをオンラインで実施する。いずれの場合においても、学習支援システム Moodle を積極的に活用して、教材や講義資料を配布・提供する。

ただし、災害・疾病の流行等により学生のキャンパスへの登校が制限される場合においては、対面授業をオンライン授業に変更する等の措置を速やかに講じる。なお、実験・実習科目については、極力対面での実施を目指す。当該学期において実施が困難な場合は、開講学期を変更して実施する等により柔軟に対応し、学びの機会と教育水準を保障する。